※令和4年度以降入学生用

学校番号	1003

令和　5　年度　　工　業　　科

教科	工業(ロボット工学系列)	科目	ロボット工学Ⅰ	単位数	2　単位	年次	2　年次
使用教科書	自主教材						
副教材等	情報技術検定問題集　2･3級　C言語　新訂版 実教出版株式会社　/ 工業情報数理 実教出版株式会社						

1　担当者からのメッセージ(学習方法等)

コンピュータのハードウェア･ソフトウェアの基礎知識、プログラミング(C言語)について学習します。また、これらを学習することを通して情報技術検定に合格することを目標とします。

2　学習の到達目標

(1)プログラミング基礎の理解や言語の理解
(2)課題の要件を満たすプログラムを考える力
(3)プログラム課題に主体的に取り組み、目的を達成するための工夫を凝らす姿勢と忍耐力

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識･技術	b:思考･判断･表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	･プログラミングの基礎知識 ･ハード･ソフトウェアの基礎知識	･課題に対する工夫や試行錯誤 ･作成したプログラムの説明 ･プログラム言語の読解力	･課題に積極的に取り組む姿勢 ･工夫を凝らす姿勢と忍耐力 ･自らの学びを把握し成長するために行動する姿勢

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知 (a)	思 (b)	主 (c)
1	コンピュータ基礎	コンピュータの仕組みや動作原理の基礎	a:コンピュータの基礎知識を理解している。 b:論理回路に適切なものを選定できる。 c:自らの学びを把握し成長をするために行動する姿勢がある。	小テスト	小テスト	授業態度
	プログラミング基礎	プログラミングの基礎とC言語	a:プログラミングの基礎知識がある。 b:プログラム言語の基礎を応用し要求された動きをフローチャートなどで表現することができる。 c:課題に積極的に取り組み、自らの学びを把握し成長をするために行動する姿勢がある。	小テスト	課題	授業態度
2	C言語	C言語のプログラミング技法	a:C言語のプログラムを読み内容を理解する力がある。 b:自ら思考し作成したプログラムについて説明をすることができる c:課題に積極的に取り組み、工夫を凝らす姿勢と忍耐力を持っている。	小テスト	課題	取組態度
3	IC制御	Arduinoを用いたIC制御	a:Arduinoでのプログラミングを理解している。 b:要求された課題をプログラミングにより解決する応用力がある。 c:課題に積極的に取り組み、工夫を凝らす姿勢と忍耐力を持っている。	課題	課題	取組態度

※　表中の観点について　　a:知識・技能　　b:思考・判断・表現　　c:主体的に学習に取り組む態度